平成31年度・令和元年度　自己評価　総計

奈良佐保短期大学附属生駒幼稚園

子ども時代を子どもらしく　のびやかに　のびやかに

教育目標

○生き生きとした　たくましい子ども
○思いやりのある　あたたかい心の子ども
○ものごとを工夫し　考えてやりぬこうとする子ども

努力を要する　1　→　7　出来ている

分野	項　目	評価 1	2	3	4	5	6	7	備　考
保育内容充実度	①教育指導要領に示された目標等を含んだ指導計画にのっとっていたか								指導計画を確認しながら取り組めた。
	②幼児の興味を大切にした環境を整えられたか								他クラスと情報を共有しながら取り組めた。子どもが今、興味のあることを広げられるよう工夫した。
	③発達の姿と保育計画は一致していたか								日々の振り返りの中で、確認することができた。
	④各クラスの実態に応じて工夫できたか								クラスによって環境や活動内容が違い、面白さがあった。一人ひとりの実態を見ながら進められた。
	⑤一人一人の発達に応じた指導、目標は挙げられたか								反省点はあるが、目標に向けて取り組むことができた。
	⑥振り返りの工夫・環境はできていたか								日々の保育を反省し、必要なものを準備することができた。帰る前にはきちんと点検して環境を整えた。
	⑦到達の姿を教師全員できちんと見つめられたか								自分のクラスだけでなく、職員全員が他のクラスの子どもを気にかけ、情報提供していた。
環境充実度	①各保育室の整理整頓はできていたか								年々、きれいになっていると思う。保育後は毎日確認し、整頓できた。
	②各保育室にそれぞれの工夫はみられたか								壁面は、動きが出るように貼る工夫をした。
	③園内の清潔度は高かったか								消毒等を徹底しておこなった。
	④使った用具類の始末はきちんとできていたか								気づいたら片づけるようにしている。また、終わったものはすぐに元の場所へ戻すよう心掛けた。
	⑥全体の小さな生き物に対する姿勢は前向きであったか								お世話は子どもと共におこなった。保護者からも「この園はきちんと世話をしている」と言っていただいた。
	⑦環境について工夫やアイディア提案されたか								環境について考える機会は増えてきていると思う。
家庭・地域との連携充実度	①園から家庭への毎日の電話連絡は偏りなくできたか								こまめに連絡を入れていた。
	②保護者に対して誠意ある対応ができたか								保護者からの意見を受け止め、話題にするようにしていた。笑顔は欠かさず意識した。
	③子どもたちのために地域の方々に対して具体的な協力を頼めたか								元年度は、地域との交流回数が少なかった。
	④地域の方々に感謝の思いを持つことはできたか								
	⑤またその思いを何らかで示せたか								
研修充実度	①研修の場を設けられたか								
	②研修のための園外研修の機会はあったか								園外研修の機会はあまりなかった。
	③学んだことの　記録・報告はできているか								記録を書くように心がけている。
安全管理度	①遊具の点検は定期的にできていたか								点検の機会は増えてきたが、もう少し頻度を増やしてもよいと思う。
	②病気や怪我が発生した場合の基本的なマニュアルは把握できていたか								先生間でも、その都度確認するようにした。
	③記録はきちんとできているか								事故報告書できちんと記録することができた。
	④感染疾病発生の場合の処置の把握できているか								職員会議などで情報共有をした。対応について話し合っている。
園務分掌遂行度	①各自の担当分は計画・提案・実行・反省・記録はきちんとできたか								毎学期、自分なりに反省し、まとめることができた。
	②来年に向けて整理はできているか								記録するようにしていた。
	③職員間に協力体制はできていたか								行事は役割分担をし、協力して素早く準備ができた。気づいて声を掛け合い、協力出来ていた。
	④会議の場で活発な議論ができたか								自分が思ったことは伝えるようにしている。年々、発言する人が増え、より良い会議になってきている。